

流畅日语会话

富阪容子 / 著

宋锦绣 / 译 肖爽 / 审校



大连理工大学出版社

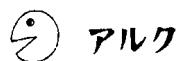
アルクの日本語テキスト ● ALC Press Japanese Textbook Series

流畅日语会话

(本书配有录音磁带)

富阪容子 著
宋 钦 译


大连理工大学出版社



アルク

本书日文版由日本 ALC PRESS 以书名《なめらか日本語会話》出版。
中文简体版由 ALC PRESS 授权大连理工大学出版社以书名《流畅日语会话》在中华人民共和国内出版发行。

版权所有，翻印必究。

[辽宁省版权合同登记 06·1999 年第 266 号]

图书在版编目(CIP)数据

流畅日语会话/富阪容子著, 宋锦绣译. —大连: 大连理工大学出版社,
2000.1

ISBN 7-5611-1706-X

I . 流… II . ①富… ②宋… III . 日语·口语 IV . H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 48817 号

大连理工大学出版社出版发行
大连市凌水河 邮政编码 116024
电话: 0411-4708842 传真: 0411-4708898
E-mail: dutp@mail.dlptt.ln.cn
大连理工大学印刷厂印刷

开本: 787×1092 毫米 1/16 字数: 198 千字 印张: 10.25
印数: 1—6000 册

2000 年 1 月第 1 版 2000 年 1 月第 1 次印刷

责任编辑: 王佳玉 责任校对: 孙 玲
封面设计: 孙宝福

定价: 16.00 元

前書き

話し言葉を学びたいという要望がいつも学習者から出される。日本人同士が実際に話している会話が聞き取れるようになりたい、自然な日本語が話せるようになりたいという高いニーズがある。日本語の教室は十分にその要望にこたえることができているだろうか。筆者の所属する大学では、1年のコース終了時に日本語の授業に対する学生の評価(evaluation)を求める事になっている。その中の1項目に「日常生活に役立つ実際的な練習を提供したかどうか」というものがあるが、それに対する学生の評価は概して厳しい。例えば「会話に必要なルールを教室で十分に習えなかった。毎日の生活の中で四苦八苦しながら身につけていくしかなかった」という感想をもらす学生もいる。それでもこの学生の場合は、日本でのホームステイ体験や、企業でのアルバイト、日本人学生との交流などを通して、会話のルールを身につけることができたようだ。しかし、そのような条件に恵まれない学習者の場合はどうなるだろうか。

日本語の入門者が「です、ます」体から学び始めるのにはそれなりの理由がある。くだけた会話の学習には多くの複雑な要因が絡んでくるからである。下手に使うと、誤解を招いてコミュニケーションに失敗するだろう。また、男女による使い分け、方言との関連性を抜きにすることはできない。このような難しい要因があるためについて回しにされがちであるが、初級が終わるころの学習者には、話し言葉全体のルールを学びたいという欲求が強くなってくるようである。一般に、初級の終わり頃には敬語が導入されることが多い。それが重要な学習項目であることは否定しないが、それならば同時にくだけた会話のルールも導入されるべきではないだろうか。使う使わないは別としても、少なくとも聞いて理解できる段階に達してほしい。

このような考え方に基づき、本書では普段耳にする何気ない会話の一こま一こまをスケッチしていくことをめざした。そして、それらを理解するために必要とされる最低限のルールを分かりやすく提示した。また、練習問題の最後には聞き取り練習を加え、付属テープによって音声面を補うことにした。本書で使用されている語彙はなるべく平易なものに限定している。その代わりに、日常会話によく使われる決まり文句を多く含ませるように配慮した。

本書は、初級文型の習得を終えた学習者(学習時間300時間程度)及びそれ以上の段階の学習者を主な対象とする。その段階の学習者は、例えば「あなたはこんな所で、何をしているのですか」という問い合わせには対応できるのに、自然なスピードで「何してんの？こんなところで」と聞かれたら対応しきれないのではないだろうか。本書はこの

ギャップを埋めることを目標としており、このような自然な発話を聞き取れるようになることが第一段階である。しかし、たとえ聞き取れたとしても、もし「私はコンタクトレンズを落としてしまいましたので、今それを搜しています」と、友人に向かって答えたとすると、相手を怒らせることはないととも、何か居心地の悪さを感じさせるのではないだろうか。そこで、対人関係に合わせて、適切な対話ができるようになることを究極的な目標としたい。

本書はすべての会話教育のためのシラバスを含んでいるわけではない。また、方言を抜きにして生きた会話というものがあり得ないことも事実である。そこで、それぞれの地域の方言をうまく取り入れ、より生の会話に近いものにしていくことは、本書をご利用くださる先生方のご裁量におまかせしたいと考えている。

主教材を学習するかたわら、口語表現を学習するための副教材として本書を使用していただければ、めざましい効果をあげることができると思う。本書によって、学習者が日本人の友人や隣人となめらかなコミュニケーションを図れるようになり、更には意思伝達だけにとどまらず、言葉を自由に駆使して会話を楽しめるようになることを心から希望している。

既に述べたように、このようなテキストの必要性は留学生に対する日本語教育の現場で実感してきたものである。実は、勤務校の甲南大学は1995年1月の大震災によって大きな打撃を被り、留学生は突然の帰国を余儀なくされた。再び留学生が神戸に戻ってくる日が来ることを祈願しつつ、仮設校舎の立ち並ぶ学内で構想を練って生まれたのが本書である。その際に、この試みに共に取り組んだ甲南大学国際交流センター日本語講師山谷陽子、西田安江の両氏に、ここで深く感謝の意を表したい。

また、アルク日本語出版編集部編集長の塩崎宏氏ならびに麦島まゆみ氏のご厚情に対して謝意を表したいと思う。塩崎氏は震災直後の神戸まで足を運んでくださったばかりでなく、終始あたたかく見守り励ましてくださいり、また、麦島氏は本書の隅々にまできめ細かい配慮を加えてくださいました。そのおかげで本書が出版の運びとなったことに心からの感謝を申し上げたい。

1996年10月 富阪容子

構成と使い方

●全体の構成

- ・PART1 話し言葉に特徴的な音の変化を学習する。
- ・PART2 話し言葉の形態上の特徴のいくつかを学習する。
- ・PART3 会話の機能と表現方法を、形と意味とを結び付けて学習する。

●各課の構成

- ・学習項目の提示
- ・項目を含んだ対話の用例
- ・練習問題
- ・聞き取り練習問題（別売テープにのみ質問が付いている）

●対話に登場する人物について

くだけた会話では、性や年齢によって違った言葉を用いることが多い。用例や練習問題の中では登場人物の性と年齢を次のように区別している。

A／B 男性、女性の区別なし

男A／B 一般の男性

男C／D 中年以上の男性

女A／B 一般の女性

女C／D 中年以上の女性

ただし、社会的役割が明確な場合には、それを書き記している。

●使用語彙について

初級終了程度の学習者に合わせた平易な語彙を選択したが、話し言葉に特有の表現、語句に関しては太字で示し、巻末に英語訳付きのリストを付けたので参照してほしい。

●各課の標準学習時間

標準としては2時間とするが、学習者のレベルによって異なる。

●難易度

§1～23まで難易度別に配列されているわけではないので、§1から順に学習する必要はない。学習者本人にとって必要性の高いものから始めるとよいだろう。

●話し言葉を学ぶための副教材としての使用例

▶用例 対話の用例を默読、または音読。教室で使用する場合は、教師による音声モデルをよく聞く。学習者は音声面に注意しながら発話してみる。

▶学習項目 その課の重点項目に焦点を当てて学習する。必要なら変形練習、代入練習などを加える。

▶練習問題 練習問題を考えてみる。教室で一部を使用して、残りを宿題として課することも考えられる。

▶  音声テープ（日本語能力試験聴解問題対策としても利用できる）

- ・テープを聞いてその質問に答える。
教室で使用する場合は、教師がさらに多くの質問を与える。
- ・内容について話し合う。
- ・テープに吹き込まれた対話を目で確認してみる。
- ・テープに吹き込まれた対話のロールプレイをする。
初めは与えられた対話に忠実に、次に一部を自由に変化させて、さらには、与えられた状況の中で自由に対話をを行う。

▶その他

- ・学習項目以外で問題点が生じたら、適宜練習をする。
- ・ぐだけた会話によく用いられる日常会話表現がうまく使えるように、場面に応じた練習を適宜加える。
- ・マンガと共に使用することも有効である。

学習者のみなさんへ

がくしゅうしゃ

日本語を勉強しているみなさんは、会話の上達に深い関心を持っていることだと思います。
どうすれば日本語の会話がなめらかにできるようになるでしょうか。日本語の文法の基礎は
もうかなり勉強したし、文字を読むことには自信があるのに、話すとなると自分の持っている
力を十分に発揮できないし、聞き取りにも不安を感じるのはどうしてでしょうか。このテキストは、
そのような人の助けとなるように作られました。

聞き取りができないのは、話し言葉に特有の音の変化に慣れていないからではないでしょうか。
PART 1では音の変化に注目するように練習問題が作られています。必ずしもその言葉を使う必要はないでしょう。けれども、方言による違いがあるといつても、大勢の日本人
が使っている言葉なのですから、聞き取れるように練習しておくことは大切だと思います。

日本語を勉強している人はときどき「教科書で習った日本語と、実際に日本人が話している日本語が違っている」という印象を持つようです。たとえば、日本語の教室では助詞についてきびしく指摘するけれども、日本人はよく助詞を使わずに話していると考える人がいる
ようです。けれども、省略することができる助詞もあれば、できない助詞もあるのです。話し言葉は書き言葉と比べて自由な側面もあるけれども、話し言葉にも守るべきルールという
ものがあります。そのようなルールのいくつかをPART 2で分かりやすく紹介しています。

学生はよく「先生、質問があります」と言います。もちろんこれは文法的に正しい日本語で、教室で学生が先生に対して使うにはふさわしい言葉だといえます。しかし、友人と楽しく雑談しているときに、突然「質問があります」と言ったら、相手はびっくりしてしまうのではないかでしょうか。もっとその場にふさわしい表現があるはずです。たとえば「あのー、ちょっと聞きたいことがあるんだけど……」のように言った方が自然でしょう。このような、場面に応じた表現のしかたをPART 3で紹介しています。

また、話し言葉に特有の語句、表現は、文の中で太字で示し、巻末に英語訳付きのリストを付けましたので、参考にしてください。

最後に、本書は会話のためのテキストです。音声なしの会話というものは考えられません。できれば別売りのテープを聞きながら学習していただくことをおすすめします。また、日本人の先生や友人から音声面の指導が受けられれば、より大きな効果をあげることができでしょう。どうぞ、楽しみながら勉強してください。

富阪容子

致读者

我想，大家在学习日语的时候，对会话的进步一定非常关心。如何才能轻松愉快地进行日语对话呢？日语语法的基础已经学习过了，对阅读文字也有自信，可是一到说话的时候，却总觉得自己的水平不能够充分发挥出来，对听力总感到不安，这是为什么呢？本教材就是为这样一些人所编写的。

听不懂是因为不习惯口语中特有的音的变化。在 PART 1 中针对音的变化制作了练习问题。练习中出现的词语未必要用，但是，虽说因方言的不同词语也有变化，但仍是大部分日本人常用的词语，所以为了能听懂，还是应该着重练习。

学日语的人时常会有这样一种印象：在书本上学到的日语和实际日本人所说日语不一样。例如，在日语课堂上严格强调的助词，有的日本人在会话时并不经常用到。但是，既有可以省略的助词，也有不能省略的助词。口语与书面语相比，有其自由的一面，但仍有其必须遵从的规则。在 PART 2 中，我们将浅显地介绍有关口语规则的几个方面。

学生经常会说「先生、質問があります」。从语法上讲这句话是正确的，在课堂上，学生对老师这样说却是不太合适的。在和朋友闲聊时，如果突然来上一句「質問があります」，一定会让对方吃惊的吧。应该在不同的场合作出其对应的表达方式。比如，像「あのー、ちょっと聞きたいことがあるんだけど……」这种说法就很自然。在 PART 3 中，将介绍对应不同场合的各种表达方式。

另外，口语中特有的语句、表现，在句中用粗字表示，在卷末附有英语译文索引，请参考。

最后，本书是会话教材。没有声音的会话是不可想像的。所以希望读者能利用本书配备的盒带进行学习。如果能从日本人老师或朋友那里在发音上得到指导，将会获得很大的成效。请愉快地进行学习吧。

编者

目次 もくじ CONTENTS

- 前書き Foreword
まえがき
- 構成と使い方 How to use this book
こうせいとうつかいかた
- 学習者のみなさんへ To the students
がくしゅうしゃのみなさんへ

PART 1 音の変化…① おとへんか Sound Change

- §1 てる／てく／とく…①
- §2 ちゃ／じゃ／きや…⑦
- §3 たって／だって…⑫
- §4 って／て…⑯
- §5 ん…㉕
- §6 変化した言葉 Words which change…㉙

PART 3 会話の目的…⑦ かいわ もくてい Speech Functions

- §13 会話を進める Carrying on a conversation…⑧
- §14 話を切り出す Broaching different subjects…⑬
- §15 答える Responding…⑮
- §16 反応を見ながら話す Speaking while watching the listener's reaction…⑯
- §17 あいづち Words of encouragement…⑰
- §18 確かめる Confirming…⑲
- §19 主張を伝える Making assertions…⑳
- §20 お礼を言う／あやまる Expressing appreciation/Apologizing…㉑
- §21 文句を言う／断る Complaining/Rejecting…㉒
- §22 申し出を断る Turning down an offer…㉓
- §23 問いかける Asking questions…㉔

PART 2 会話の形式…㉕ かいわ けいしき Conversational Style

- §7 助詞の省略 Omitting particles…㉖
- §8 短縮句 Contracted phrases…㉗
- §9 決まり文句 Set expressions…㉙
- §10 くり返し Repetition…㉚
- §11 あいまい表現 Ambiguous phrases…㉛
- §12 語順の変化 Changes in word order…㉕

会話表現索引 Index…㉖

解 答 Answers…㉖

PART 1

音の変化

おとへんか

Sound Change

§1 てる／てく／とく

§2 ちや／じや／きや

§3 たって／だって

§4 つて／で

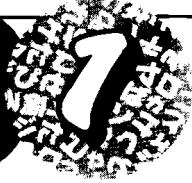
§5 ん

§6 変化した言葉

へんかごとば

Words which change

§



てる／てく／とく

話し言葉では、短くて言いやすい形がよく使われています。

「ている」や「ていく」は“い”の音がなくなって「てる」や「てく」に変わります。

「ておく」は“E”の音がなくなって「とく」に変わります。

在口语中，经常使用简短易说的形式。

「ている」和「ていく」中去掉“i”音变成「てる」和「てく」。

「ておく」去掉“e”音变成「とく」。

1

例：待っているよ。 → 待てるよ。

待っていてね。 → 待ててね。

待っていないで。 → 待てないで。

2

例：子供を連れていくよ。 → 子供を連れてくよ。

連れていって下さい。 → 運れてって下さい。

子供を連れていこうか。 → 子供を連れてこうか。

3

例：買っておくよ。 → 買つとくよ。

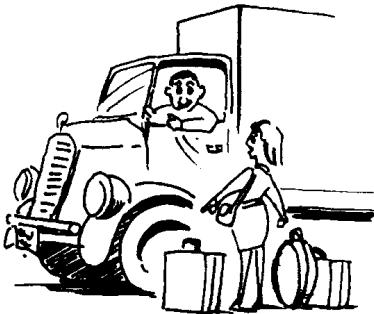
買っておいて下さい。 → 買つといて下さい。

買っておこうかな。 → 買つとこうかな。



Example conversations

1. 女A 「おめでとう。これ、わたしからのプレゼントよ」
男B 「ありがとう。ぼくの誕生日覚えててくれて。開けてもいい？」
女A 「どうぞ、開けてみて」
2. 女A 「浮世絵展に行きたいんだけど、きっぷはどこで売ってるの？」
男B 「町の中のプレイガイドでも、会場でも手に入るよ」
女A 「日曜日はこんでるかしら」
男B 「うん。やっぱり平日の方がすいてて、ゆっくり見られるよ」
3. 女A 「駅前のスーパー、何時まで開いてるの？」
女B 「たしか、8時までだと思うけど」
女A 「じゃ、今から行く？」
女B 「うん、先に行ってて、あとから追いかけてくから」
4. 女A 「ねえ、おじさん。このトラックどこまで行くの？」
男C 「ちょっと町までさ」
女A 「おねがい、乗せてって。途中まででいいから」
男C 「よし。早く乗れよ」
5. 子 「あっ、お兄ちゃん。おべんとう忘れてったみたい」
母 「悪いけど、学校まで持つててくれる？」
子 「まかしといて」
6. 弟 「お姉ちゃん、今日の試験、また悪かったの？」
姉 「ほっといてよ。うるさいわねえ」
7. 子 「もしもし、今日、クラブの練習で遅くなるよ」
母 「わかった。じゃ、先に晩ごはん食べとくわよ」
子 「いいよ。でも、ぼくのごはんも残しといてね」
8. 妻 「ねえ、あなたまだ寝ないの？」
夫 「明日までにこの資料、読んどかなきゃいけないんだ。先に寝といて」



練習

れんしゅう
Practices

I 「い」を入れることができるところに書き入れなさい。

1. 「ちょっと待ってね。あそこで売ってるアイスクリーム買って来るから」
2. 「めがねをかけてなかったから、犯人の顔をはっきりと見てないんですよ」
3. 「お料理ができましたから、食べてって下さい。ゆっくりしてって下さいね」

II 適当なものを選んで「～てって」の形にして書き入れなさい。

連れていく　持っていく　出ていく　ついていく

1. 女A 「このティッシュ、いただいてもいいかしら」
男B 「どうぞどうぞ。えんりょなくどんどん_____」
2. 妹 「お姉ちゃん、どこ行くの？」
姉 「買い物に行くよ」
妹 「わたしも_____いい？ 買いたいものがあるのよ」
3. 子 「お父さん、今度のお休みにデパートへ_____」
父 「よしよし、いい子にしてたら行こうな」
4. 姉 「勉強してるとこなんだから、ここに入ってきちゃだめ。早く_____」
妹 「わかった、わかった。一人にしといたげるわ」

III 「～とく」の形になるところを変えなさい。

- 女A 「ドア、閉めようか」
女B 「いや、今そうじしてるから、開けたままにしておいて」
女A 「じゃ、そうじが終わったら閉めておいてくれる？」
女B 「うん、そうしておくわ」

IV 例のように「～といて」の形を使って答えなさい。

例：ドアを閉めようか。 → いや、開けといて。
 ぞうめいめようか。 → あ

1. バターを冷蔵庫に入れようか。 →
2. 部屋の電気を消そうか。 →
3. あなたが帰るまで食事を待っていようか。 →

V 次の会話の中で、短い形にできるところを変えなさい。

1. 男A 「何だかうまそなにおいだな。この店に寄っていこうか」
 もじこ なん みせ よ
 男B 「そういえば腹へったなあ。今日はここで食べていくか」
 はら きょう た
2. 女A 「ねえ、鈴木さん、すてきなコート着ているわ。見て」
 ほんな すずき きて み
 女B 「ほんと。よく似合っているわね。」
 にあ
3. 男A 「あれ、ぼくのかさがなくなった！ だれが持っていたんだろう」
 もじこ かさ だれ ひつていただのう
 女B 「ほんとに、ここに置いておいたの？ おかしいわねえ」
 お

6



Listening practices

1) 写真を見ながら、兄と妹が話しています。兄のガールフレンドはどの人ですか。

妹 あ兄ちゃんの彼女って、どの人？

兄 後ろに立てる人だよ。

妹 めがね、かけてる人？

兄 めがねはかけてないよ。

妹 じゃ、きれいな色のスカーフをしてる人？

兄 違うよ。

妹 じゃ、どの人なの？

兄 まだわからない？ ほら、一番きれいな人だよ、ほうしかぶつてる。



2) 学生は駅員に呼び止められました。それはどうしてですか。駅員は学生に何をさせましたか。

駅員 もしもし、お客様。

学生 え？ わたしですか。

駅員 ちょっと、あなた、定期がきてますよ。

学生 あつ、そうですか。

駅員 ちゃんとお金を払ってもらいますよ。

学生 ごめんなさい。わたし、今お金持っていないんです。

駅員 困るなあ。じゃ、学生証を見せてごらん。

学生 はい。

駅員 お金を持ってくるまで、これ、あずかつくよ。

学生 すみませんけど、お願ひがあるんですが…

駅員 何だね。

学生 学校に知らせるのだけはやめてくれませんか。

駅員 わかった、わかった。だまつつくよ。



§



ちゃ／じゃ／きゃ

「ではありません」の代わりに「じゃありません」を使うのが一般的なように、下の文型の場合も短い形を使う人がたくさんいます。友だち同士の会話などではこのような言い方の方々が自然に聞こえるでしょう。ただし、人によって使い方は違います。

一般情况下用「じゃありません」代替「ではありません」。下列句型多数人使用简短形式。在朋友之间的用这种说法听起来比较自然。但是，对象不同用法也不同。

1

～てはいけない → ～ちゃいけない
～ではいけない → ～じゃいけない

例：食べてはいけない → 食べちゃいけない

急いではいけない → 急いじゃいけない

2

～てしまう → ～ちゃう
～でしまう → ～じゃう

例：食べてしまう → 食べちゃう

飲んでしまう → 飲んじゃう

3

～なくてはいけない → ～なくちゃいけない
～なければならない → ～なきゃならない

例：食べなくてはいけない → 食べなくちゃいけない

食べなくてはならない → 食べなくちゃならない

食べなければならない → 食べなきゃならない

食べなければだめ → 食べなきゃだめ